



通信

会員数 5,676人 共済契約数 1,687件 ACTつながるケア時間数・金額 2,238時間 5,897,705円 (8月末)

ピンチを
チャンスに!!

新しい 人のつながりを 模索中



P4 特集

「ピンチをチャンスに!! 新しい人のつながりを模索中」

—コロナ禍での暮らし方、
共存する時代で新たにできることは?

P2 町田・ワーカーズまちの縁がわ小山田桜台の設立
ACTコミュニティ活動応援基金助成団体決定!

P3 みんなのアビリティ共済!
「あなたも募集人になりませんか?」

P6 理事会だより/理事紹介

P7 政策提案委員会より
「介護報酬の特例措置について、撤回を求める要望書提出!!」
男女共同参画社会促進に向けて
「男性介護を通してみる多様な男女共同参画の必要性」

P8 在宅の生活をいきいきと豊かに過ごすために!
「生活自用品」
3人でGo!! / コロナ禍によるまちの縁がわワーカーズ
に対する緊急支援とカンパ呼びかけ



新規設立

町田・ワーカーズ まちの縁がわ小山田桜台の設立

私たちが暮らす小山田桜台団地の商店街に空き店舗が出ました。入居35年が経つ桜台団地の高齢化率は50パーセントに達しようとしています。何かあったら、いえ、特別のアクシデントなどなくても声をかけ合う仲間がいたらいい、そんな思いでACTのいきいきサークル「げんきかい」を始めていました。空き店舗に居場所を作らない？「げんきかい」の意思一致はスピーディー。ACTが



提唱しているほっとスペース「さくらさくら」の開設へと只今工事中です(10月29日開所式)。運営の主体としてワーカーズまち



の縁がわを設立しました。ワーカーズメンバーはACT会員以外の方も。非営利の助け合いという、もう一つの価値を根付かせ広げていきます。

町田・ワーカーズまちの縁がわ小山田桜台
(代表 石毛 鏡子)



ACTコミュニティ活動応援基金

助成団体決定！

2020年度第一回の応募は居場所づくり部門新規2団体の応募があり、8月8日の公開ヒアリングで、発表・質疑の後、選考委員会の審査を経て8月理事会にて助成が決定しました。

コロナ禍の下、初めてのオンライン発表はIT環境の課題がありましたが、新しい可能性が拡がりました。

団体名	町田・ワーカーズまちの縁がわ 小山田桜台	NPO法人コンチェルティーン
活動事業名	「ほっとスペースさくらさくら」 立ち上げ	「コミュニティハウス代田」居場所づくり
活動内容	小山田桜台URの店舗を拠点とした たすけあいの活動	コミュニティハウス代田の2階共有部分を 居場所として活用
助成額	260,000円	167,000円

町田・ワーカーズ
まちの縁がわ
小山田桜台
みんなでUR団地
の見学会



NPO法人
コンチェルティーン
オープンを目指して
壁塗りやコーヒーを
入れる練習



みんなの アビリティ共済!

その4

あなたも募集人になりませんか?

「アビリティ共済」は、1992年の設立当初から、お互いにたすけあうしくみの一つとして始まりました。保障内容は会員の皆さんの声をもとにつくられています。2008年に保険業法の改正を受けて、自主共済から「少額短期保険」に衣替えをしました。

少額短期保険は募集人という資格がないと募集活動ができません。具体的に、プランや保障の内容、保険料などを詳しく説明できるのは募集人だけです。

使う人が考えた安心の保障プラン!
アビリティ共済
少額短期保険

もし、私が入籍したら?
子ども、つれあい、親のこと...
「離婚で暮らし続ける」
さまざまなきいをこめて
私たちがつくるプラン
私たちのたすけあい
あなたをたすけ、
地域を育てる
アビリティ共済です

特定非営利活動法人
アビリティクラブ たすけあい(NPO法人ACT)
〒164-0012 東京都中野区東町1-13-11 大塚NSビル2F
関東財務局長(一)特第1000号

魚の小さな骨が原因で入院・手術するという給付事例も。



インフルエンザや新型コロナウイルスなど、誰もが感染する可能性があります。まさかの事態に備えて、安心な日々を送りましょう。

今まで、ACT運動グループ(ACTたすけあいワーカーズ・コレクティブ連合、ワーカーズ・まちの縁がわ、ACT・人とまちづくり)の中で拡げてきた募集人活動ですが、今年度は一般の会員の方に募集人資格の取得を推進していきます。興味のある方は、ぜひACTへお問い合わせください。そして、もう一つの新たな取り組みが「共済の通信販売」です。

今回は、未加入の方にパンフレットをお送りしました。同封の加入用紙に記入しACTへ送っていただければ後日お電話で説明いたします。

プランはシンプルに4種類。気になるプランはありましたか?

前号に同封しました、「入ってよかった!事例集」にも掲載の、小骨が喉に刺さり食道までいってしまい、入院、手術した場合も保障対象です。

インフルエンザや新型コロナウイルスで入院した場合も保障されます。

もう一度、事例集やパンフレットをご覧ください。ご自分に合ったプランをみつけてください。



コロナ禍での暮らし方、共存する時代で新たにできることは？

新しい ピンチを チャンスに!!! 人のつながりを模索中

突然の緊急事態宣言。

その後も感染症対策のため、これまでの活動が続けられなくなりました。

しかし、ピンチをチャンスに！と前向きに、自分たちのできることを続けよう、

新しいつながりを大切にという思いで、元気に活動しているみなさんをご紹介します。



阿佐ヶ谷のお茶会



生活クラブ館杉並のお茶会

小さくても気軽に集える場を

杉並 ACT

予定していた設立記念行事は中止、活動も一時期休止となりましたが、大きな集会が無理なら小規模で気軽に集う場を設けよう、と方針を転換。7月、生活クラブ館杉並や区施設、まちの縁がわ「なかまの家」など4か所で茶話会を開催し、延べ41人が参加しました。コロナ不安はあっても「人とつながりたい」「地域で何かしたい」と考える人同士が出会い、「たすけられ上手になろう」というメッセージを伝え、共有することもできました。私たちはこれを「すぎなみ小さなお茶会」と名付け、秋にも4回企画しています。

「共に生きる」を実践し続けています

NPO・ACT 東大和たすけあいワーカーズあくしゅ

常態化した人手不足が発端となり、長い時間をかけて話し合った結果、介護保険事業から撤退しました。今は視覚障がいのある方への同行援護ケアを頑張っています。

しかし、新型コロナウイルスの影響で外出する利用者さんが激減し、運営も厳しくなりました。そのような中「コロナ禍が収束したあと事業所やヘルパーがいなくて大変なことになる」と利用者さんが声をかけ合って利用してくれています。あくしゅを信頼していただいていることを嬉しく思います。

これからも安心して暮らすために「共に生きる」を実践し続けていきます。



さあ、出かけましょう



お手紙をポストに投函

「江戸川たすけあいワーカーズもも」の親子ひろば&カフェ

NPO・ACT 江戸川たすけあいワーカーズもも

新型コロナウイルス感染症が広がり、ももは3月から親子ひろばとカフェの休業を決めました。再開するにはどんな形が可能か。ももに出来ることは何か。6月の再開では、今だからこそ安心できる場所で、リラックスして過ごしてもらえる空間を提供することが大切なことと考えました。ひろばは事前に予約メールを入れて頂く「プライベート親子ひろば」と「プライベート一時保育」での利用を提案。カフェでは席数を半分に、ももランチ提供や個包装でのパン販売。参加人数を減らしてのパン教室の再開。今私たちの出来ることを1歩ずつ進めています。



プライベート親子ひろば



パン教室も再開!



常連さんも集まった
おうちサロン



食事の後は折り紙を楽しみます

オンライン企画にもチャレンジ!

小平・ワーカーズまちの縁がわ ちっちゃいおうち

4年前、地域子どもや高齢者、障がいのある方など多世代が集える、本当にちっちゃい居場所を作りました。地域の方主催のアロマクラフト教室、コカリナ教室、ちっちゃいおうち企画の手作りカフェや介護予防教室などを開催し、交流を深めています。

新型コロナウイルス感染症の影響で活動が制限されましたが、7月から活動を再開し、感染対策のため「わらべうたあそび」「セルフタッピングタッチ」をオンラインで企画しています。食事の提供がある月2回のおうちサロンも時間短縮しながら楽しく活動しています。

総会での演奏をめざしています!

いきいきサークル ふじみの森音楽会

窓から緑が見える東村山中央公園の近くにある「ぼけっと富士見」で、「ふじみの森の音楽会」として、フルートを中心に「様々な楽器で演奏が出来たらいいね!」と今年7月に結成した出来たてのいきいきサークルです。

吹いたことは無いけど楽器を持っている方から、すでにサークルで活躍されている方まで、レベルや経験も様々ですが、ぼけっと富士見の総会での演奏をめざして結成しました。活動をはじめた途端の新型コロナウイルス感染拡大。活動は感染対策の整ったデイサービスのフロアで密にならないように対策をしながら活動しています。



やっぱりサークルで演奏すると楽しい!



アンサンブルで「アメージング・グレース」を練習中

理事会だより

仲間づくりは地域づくり ～コロナ禍でも動いています！

4月に発令された非常事態宣言は地域ACTづくり、アビリティ共済推進はじめ、学習会や研修講座の中止など活動に大きく影響し8月末の会員及び共済加入とも計画に2割と届きませんでした。ACTの誰でも安心して暮らせる地域づくりは、集い、話し合うのが基本です。感染防止に細心の注意を払いながら、仲間づくり地域づくりにチャレンジしています。

「ACT紹介コーナー」 ～子育て・介護なんでも相談～ 開催スタート！

生活クラブデポー店頭で地域のACT運動グループの紹介をしながらACT会員を募っています。8月～年度末までデポー店頭で月一回実施し、新規加入者にはプレゼントを差し上げています！

アビリティ共済加入推進

今すぐに申し込めるように、ACT通信に申込書を同封しました。また共済について話せる資格を持った募集人を増やし、共済加入推進活動に取り組みます。

地域ACTの 「おしゃべりカフェ」& 「小さなお茶会」に ぜひお出かけください

コロナ禍による外出自粛は想像以上に心身に影響があり、外に出て人と会って話をする事の大切さに気づきました。地域ACTでは「おしゃべりカフェ」や「小さなお茶会」「ミニ共済説明会」など小さな集まりをたくさん開くことにしました。皆さんとコロナ禍での暮らしぶりやこれからのことを話してみませんか。



理事紹介

こばやし こうじ
小林 幸治

認定NPO法人まちぼっと 2019年就任

昨年4月に認定NPO法人まちぼっとの事務局長に着任し、同時期にACTの理事になりました。以前は市民がつくる政策調査会に20年ほど関わり、ACT初代理事長の石毛鏡子さんが衆議院議員時代に3年間秘書を務めさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症により多くの市民活動が影響を受け、居場所づくりの取組みも大変な状況でしょう。最近改めて『公共空間』のあり方について考えています。

にしきど まこと
西城戸 誠

法政大学人間環境学部 2019年就任

生活クラブ東京50周年記念のシンポジウムに登壇したことから、ACTの理事にお声がかかり、現在に至っています。生活クラブ神奈川の員外理事、生活クラブ埼玉の組合員でもあり、生活クラブとのつながりはそこそこありますが、福祉や助け合いの活動については素人です。ACTの活動からいろいろと勉強させていただきたいと考えております。よろしくお願いたします。



政策提案委員会 より

介護報酬の特例措置について、 撤回を求める要望書提出！！

「新型コロナウイルス感染症に係る介護報酬の特例措置に関するサービス利用者の自己負担」について、要望書を厚労省に提出しました。

6月1日にあった厚労省からの事務連絡は、通所・短期入所系サービスについて報酬上の特例(上乘せ)を認める、例えば3時間利用の利用者が5時間で報酬を算定し自己負担を求めるという内容でした。

ケアマネと連携し本人の同意を得た場合とあ



りますが、詳しい説明はなく、特例措置の期限も見えなければ、限度額オーバー分の判断も様々で、現場で

は混乱が生まれました。コロナ禍に対する事業所への支援が目的ですが、未利用のサービス単位数を請求するなどは、本来あってはいけない給付管理で、公費で保障すべきことです。また介護報酬改定については臨時的処置であっても介護給付費分科会で審議されるべきことで、この取り扱いについての撤回を求めました。



連載 コラム

男女共同参画社会促進に向けて (6)

男性介護を通してみる 多様な男女共同参画の必要性

かど よく
角 能

ACT理事
内閣府男女共同参画局

令和2年版の男女共同参画白書が刊行されました。今年は、家事・育児・介護と仕事とのバランスというテーマです。仕事での「働きすぎ」に加え、家事・育児・介護という家庭における「働きすぎ」にも注目しました。

今回は介護をしている单身男性に焦点を当て、男女共同参画社会の一端を考えてみたいと思います。介護の負担は男性の問題としても大きくなり、特に单身男性による介護割合が増えています。白書では、若年の介護をしている男性の就業割合の減少、一方介護

をしている单身男性は相対的に働く時間を増やしたいと思っている割合が高いというデータが出ています。画一的な男女共同参画ではなく、家庭の状況に応じた男女共同参画の必要性を痛感しました。現場での蓄積を踏まえた様々な男女共同参画の提言が求められています。



在宅の生活を
いきいきと豊かに
過ごすために！

『生活自用品』



『生活自用品』とは？

ACTが掲げた3つのたすけあいのひとつです。

「人のたすけあい」…… ACTつながるケア

「お金のたすけあい」…… アビリティ共済

「もののたすけあい」…… 生活自用品

介護用品や食品など、健康を気遣う皆様のために、安心して良質なものを厳選し、会員価格で紹介しています。

ACT
イチ押し！

介護用シープスキン ナーシングラッグ

医療用・介護用にも使われているシープスキンです。高密度の羊毛が体圧を分散し、床ずれ防止に効果的です。肌触りが良く、さらっとして、冬だけでなく夏でも年間を通して心地よく使えます。健康な方にもお勧めです。ご家庭の洗濯機で丸洗いができます。



只今、とてもお買い得な
キャンペーンを実施中！

同封のチラシをご覧ください。



ACTインフォメーション

コロナ禍によるまちの縁がわ ワーカーズに対する緊急支援と カンパ呼びかけ

コロナ禍の下、経営が悪化した「ワーカーズ・まちの縁がわ」の継続支援のため、コミュニティ活動応援基金より、家賃補助60,000円の緊急支援を決定しました(現在家賃補助中のところは除く)。同時に緊急支援にカンパ呼びかけを行ない、現在も引き続き募っています。

皆様のご協力とご寄付に御礼申し上げます

ACTコミュニティ活動応援基金
98件 621,000円 (9月末現在)

ACT通信ではユニバーサルデザイン(UD)フォントを主に使用しています。

「ユニバーサルデザイン(UD)フォント」は、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう、ユニバーサルデザインの視点から見やすさや読みやすさを配慮・確認し制作されたフォントです。

編集後記

ウィズコロナ、アフターコロナをどう受け止めて自分らしく暮らしていくか、会員とのつながりの中で模索中。

「ACT通信」はみんなの掲示板一地域の中のこんなことあんなこと、新たな発見！など届けていきます。

(ひ)

特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい

〒164-0012

東京都中野区本町1-13-18 大新NSビル2F

☎03-5302-0393 FAX 03-5302-0394

E-mail : tokyoact@maple.ocn.ne.jp

<https://npoact.org/>



「Facebookで
「いいね！」してね」

